

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- ① 当期から公益法人会計基準(平成20年4月11日、平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会)を適用している。
- ② 有価証券の評価基準及び評価方法：株式(基本財産、鹿島建設(株)の株式)は、期末の市場価格に基づく時価にて表示。
 : 満期保有目的債券
 「公益法人会計基準」注解に則り、償却原価法によっている。
 なお、取得差額が少額であり重要性が乏しい銘柄については、償却原価法を適用していない。
- ③ 引当金の計上基準
 役員退職慰労引当金 : 役員の退職慰労金の支給に備えるため、役員及び評議員等の報酬等に関する規程により、期末要支給額を計上している。
 退職給付引当金 : 職員の退職給付に備えるため、職員給与等規程により、期末要支給額を計上している。
- ④ 消費税等の会計処理 : 消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及び残高

基本財産及び特定資産の増減額とその残高は、次のとおりである。

科 目	平成23年度期首残高 (平成23年11月1日)	平成23年度増加額	平成23年度減少額	平成23年度期末残高
基本財産				
投資有価証券:鹿島株式	2,928,791,250 円	0 円	11,576,250 円	2,917,215,000 円
投資有価証券:利付国債	350,000,000 円	0 円	0 円	350,000,000 円
基本財産 合計	3,278,791,250 円	0 円	11,576,250 円	3,267,215,000 円
特定資産				
定期預金:受取寄付金積立資産	5,500,000 円	2,500,000 円	0 円	8,000,000 円
定期預金:美術振興事業基金積立資産	70,000,000 円	0 円	0 円	70,000,000 円
定期預金:助成援助資金等積立資産	30,000,000 円	0 円	30,000,000 円	0 円
定期預金:事業運営資金積立資産	0 円	23,000,000 円	0 円	23,000,000 円
定期預金:法人運営資金積立資産	0 円	7,000,000 円	0 円	7,000,000 円
定期預金:退職給付引当積立資産	6,985,000 円	630,000 円	0 円	7,615,000 円
特定資産 合計	112,485,000 円	33,130,000 円	30,000,000 円	115,615,000 円
基本財産・特定資産合計	3,391,276,250 円	33,130,000 円	41,576,250 円	3,382,830,000 円

3. 基本財産及び特定資産の財源内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	平成23年度期末残高 (平成24年 3月31日)	(うち、指定正味 財産からの充当額)	(うち、一般正味 財産からの充当額)	(うち、負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券:鹿島株式	2,917,215,000 円	(2,917,215,000 円)	円	円
投資有価証券:国債	350,000,000 円	(50,000,000 円)	(300,000,000 円)	円
基本財産 合計	3,267,215,000 円	(2,967,215,000 円)	(300,000,000 円)	円
特定資産				
定期預金:受取寄付金積立資産	8,000,000 円	(8,000,000 円)	円	円
定期預金:美術振興事業基金積立資産	70,000,000 円	(70,000,000 円)	円	円
定期預金:事業運営積立資産	23,000,000 円	(23,000,000 円)	円	円
定期預金:法人運営積立資産	7,000,000 円	(7,000,000 円)	円	円
定期預金:退職給付引当積立資産	7,615,000 円	円	円	(7,615,000 円)
特定資産 合計	115,615,000 円	(108,000,000 円)	円	(7,615,000 円)
基本財産・特定資産合計	3,382,830,000 円	(3,075,215,000 円)	(300,000,000 円)	(7,615,000 円)

4. 担保に供している資産

該当ありません。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額の当期末残高

該当ありません。

6. 保証債務等の偶発債務

該当ありません。

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	償 還 日	期末帳簿価額	時 価	評 価 損 益
基本財産【指定】及び【一般】 [大和証券キャピタル・マーケット(株)扱い]			(期末時価が30%~50%を超えて下落していないため、評価しない。)[時価は参考]	
【指定】第318回 利付国債〔10年債〕	平成33年 9月20日	50,000,000 円	50,300,000 円	— 円
【一般】第251回 利付国債〔10年債〕	平成25年 6月20日	50,000,000 円	50,485,000 円	— 円
小計		100,000,000 円	100,785,000 円	— 円
基本財産【一般】 [大和証券(株)扱い]			(期末時価が30%~50%を超えて下落していないため、評価しない。)[時価は参考]	
【一般】第246回 利付国債〔10年債〕	平成24年12月20日	30,000,000 円	30,150,000 円	— 円
【一般】第302回 利付国債〔10年債〕	平成31年 6月20日	20,000,000 円	21,100,000 円	— 円
【一般】第317回 利付国債〔10年債〕	平成33年 9月20日	30,000,000 円	30,456,000 円	— 円
小計		80,000,000 円	81,706,000 円	— 円
基本財産【一般】 [野村証券(株)扱い]			(期末時価が30%~50%を超えて下落していないため、評価しない。)[時価は参考]	
【一般】第244回 利付国債〔10年債〕	平成24年12月20日	50,000,000 円	50,318,500 円	— 円
【一般】第311回 利付国債〔10年債〕	平成32年 9月20日	20,000,000 円	20,015,860 円	— 円
【一般】第312回 利付国債〔10年債〕	平成32年12月20日	60,000,000 円	61,853,940 円	— 円
【一般】第314回 利付国債〔10年債〕	平成33年 3月20日	40,000,000 円	40,798,520 円	— 円
小計		170,000,000 円	172,986,820 円	— 円
基本財産 計		350,000,000 円	— 円	— 円

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

科 目	振替金額
経常収益への振替額	
基本財産受取配当金	34,728,750 円
基本財産受取利息	377,843 円
特定資産受取利息	
美術振興事業基金積立資産利息	80,000 円
助成援助資金等積立資産利息	8,010 円
振替額 計	35,194,603 円